

# 2024年度当初予算 都道府県観光予算アンケート

## ③ 関東

# 本社調査 2024年度

観光経済新聞社は、47都道府県の観光担当部署を対象に、2024年度当初予算の観光予算についてアンケート調査を実施した。コロナ禍からの旅行需要の回復が進む中、都道府県の観光予算には、日本人の国内旅行の誘客や、インバウンドの復活をはじめ、観光の高付加価値化、サステナブルツーリズムの推進などの施策に予算が充てられている。アンケート調査の回答結果を地方アロクごとに掲載を分けて紹介する。

**アンケートについて**

24年度当初予算の「観光予算」は、各自治体の観光担当部署に計上した予算額について回答を求めた結果、国の補助金を充てた事業の予算額は含めていないが、職員給与等は除外して回答してもらった調査票は5月上旬に発送し、6月にかけて回答結果を順次回収した。

観光予算は自治体によって、観光担当課に計上する事業の性格に違いがあるほか、組織再編、大規模な施設整備、基金ファンド創設、新型コロナウイルス対策などに伴う増減を考慮する必要があり、都道府県間では、前年度との比較などには注意が必要だ。また、当初予算を補正予算と一体で編成する場合もあり、当初予算だけで予算規模の大小を判断できない面がある。各表のうち、「当初 観光予算」では、観光予算額と前年度比のほか、予算の大幅な増減などの要因として留意すべき事項について記入があった自治体のみ記した。

## 栃木県

【当初 観光予算】

461,316千円（前年度比105.7%）

【予算額上位】

- ①インバウンド誘客促進重点事業費(117,650千円)
- ②海外キャンペーン推進事業費(114,174千円)
- ③海外デジタルツール活用事業費(27,976千円)
- ④滞在観光・満足度向上事業費(22,533千円)
- ⑤外国人誘客強化事業費(18,516千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 観光キャンペーン推進事業費(114,174千円)
  - 観光誘客プロモーション事業費(20,237千円)
  - 観光地におけるWEBマップ等活用促進事業費(9,062千円)
- インバウンド誘客促進
  - インバウンド誘客促進重点事業費(117,650千円)
  - 外国人誘客強化事業費(18,516千円)
  - 海外誘客プロモーション事業費(12,888千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 滞在観光・満足度向上事業費(22,533千円)
  - SPORTS MICEエクスカーション助成事業費(5,280千円)
  - アンテナショップ運営事業費(13,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - とちぎDMO連携強化事業費(3,857千円)
  - 観光情報発信事業費(15,874千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

アドベンチャートラベル推進事業  
2024年度当初予算(4,300千円)  
県内アドベンチャー関連施設等の視察や情報発信等、アドベンチャーツーリズムの推進により、滞在日数の長期化を図る。

## 茨城県

【当初 観光予算】

1,760,886千円（前年度比101.1%）

【予算額上位】

- ①宿泊施設等立地促進事業費(1,002,000千円)
- ②ビジット茨城ネクスト誘客促進事業費(137,854千円)
- ③稼げる地域観光支援事業費(130,000千円)
- ④茨城インバウンド推進体制整備事業費(99,468千円)
- ⑤デスティネーションキャンペーン事業費(70,000千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - デスティネーションキャンペーン事業費(70,000千円)
  - 魅力発信支援事業費(54,256千円)
  - 観光キャンペーン事業費(29,330千円)
- インバウンド誘客促進
  - ビジット茨城ネクスト誘客促進事業費(137,854千円)
  - 茨城インバウンド推進体制整備事業費(99,468千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 稼げる地域観光支援事業費(130,000千円)
  - 新観光コンテンツ造成事業費(20,000千円)
  - フラワーパーク振興事業費(17,511千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 観光消費拡大推進事業費(66,550千円)
  - いばらきおもてなしヘルアップ事業費(17,137千円)
- ◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど
  - 花絶景観光支援事業費 2024年度6月補正予算(100,000千円)
  - 花絶景コンテンツの造成や高付加価値化、観光客の受入環境整備を支援することで、国内外からの誘客を強化・促進。
  - 稼げる地域観光支援事業費 2024年度当初予算(130,000千円)
  - インバウンドや富裕層も含めた観光需要を効果的に取り込むために、茨城県観光のフラッグシップとなり得るコンテンツの開発・高付加価値化等を支援する。

## 千葉県

【当初 観光予算】

1,325,634千円（前年度比110.2%）

2024年度から観光政策課を新設

【予算額上位】

- ①千葉県観光物産振興事業費(500,104千円)
- ②ちばワーケーション受入促進事業費(101,200千円)
- ③観光地魅力アップ整備事業費(100,000千円)
- ④観光コンテンツ高付加価値化促進事業費(100,000千円)
- ⑤海外クチコミサイト等を活用した観光プロモーション事業費(44,900千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - アウトドア・スポーツ体験観光割引キャンペーン事業費(22,000千円)
  - GOGO房総デジタルポイントラリーキャンペーン事業費(22,000千円)
  - 鉄道を活用した周遊観光キャンペーン事業費(21,000千円)
- インバウンド誘客促進
  - 海外クチコミサイト等を活用した観光プロモーション事業費(44,900千円)
  - 成田空港における観光情報窓口設置事業費(28,600千円)
  - 外国人観光客向け体験観光プログラム魅力向上支援事業費(8,500千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - ちばワーケーション受入促進事業費(101,200千円)
  - デジタルマーケティング事業費(31,000千円)
  - 観光コンテンツ高付加価値化促進事業費(100,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 観光・宿泊業人材確保事業費(22,920千円)
  - 伝統的工芸品産業振興事業費(9,514千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

観光コンテンツ高付加価値化促進事業 2024年度当初予算(100,000千円) 市町村や民間事業者等が実施する継続性のある広域的な取り組みに対して支援する。

◆宿泊税の検討状況

導入について検討中。

## 埼玉県

【当初 観光予算】

593,849千円（前年度比126.5%）

【予算額上位】

- ①本県の魅力を活用した観光誘客事業費(159,852千円)
- ②県DMO支援事業費(148,199千円)
- ③インバウンド誘致推進事業費(129,546千円)
- ④ビッグデータを活用した観光振興事業費(60,090千円)
- ⑤観光統計調査事業費(25,680千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 本県の魅力を活用した観光誘客事業費(159,852千円)
  - 県DMO支援事業費(148,199千円)
  - 観光プロモーション戦略会議強化事業費(8,960千円)
- インバウンド誘客促進
  - インバウンド誘致推進事業費(129,546千円)
  - 訪日教育旅行受入促進事業費(1,659千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 県DMO支援事業費(148,199千円)
  - ビッグデータを活用した観光振興事業費(60,090千円)
  - 観光プロモーション戦略会議強化事業費(8,960千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 県DMO支援事業費(148,199千円)
  - ビッグデータを活用した観光振興事業費(60,090千円)

## 群馬県

【当初 観光予算】

652,641千円（前年度比107.5%）

【予算額上位】

- ①リトリート推進事業費(310,663千円)
- ②観光宣伝事業費(148,293千円)
- ③インバウンド誘客促進事業費(126,135千円)
- ④レクリエーション施設管理事業費(22,161千円)
- ⑤観光施設等特別維持整備事業費(19,285千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - リトリート推進事業費(310,663千円)
  - 観光宣伝事業費(148,293千円)
- インバウンド誘客促進
  - インバウンド誘客促進事業費(126,135千円)
  - 観光施設等特別維持整備事業費(19,285千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - レクリエーション施設管理事業費(22,161千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 観光事業振興対策事業費(15,627千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

リトリート推進事業  
2024年度当初予算(310,663千円)  
「リトリート＝群馬」のイメージ定着に向けた取り組み等を実施。

## 山梨県

【当初 観光予算】

4,308,219千円（前年度比110.7%）

スポーツ振興担当部署の予算を含む。2023年度予算は知事選のため骨格予算。2024年度組織改編で富士山関連部署が分離。

【予算額上位】

- ①やまなし観光推進機構事業費補助金(85,978千円)
- ②富士の国やまなし観光振興施設整備事業費補助金(65,000千円)
- ③「Cave de ワイン県やまなし」運営事業費(38,046千円)
- ④土産品高付加価値化支援事業費(33,368千円)
- ⑤観光産業チャレンジ支援事業費(24,122千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 「Cave de ワイン県やまなし」運営事業費(38,046千円)
  - 映像産業招致推進事業費(12,181千円)
- インバウンド誘客促進
  - インバウンド県内周遊促進事業費(23,256千円)
  - 美術館等を中核とした文化クラスター推進事業費(16,540千円)
  - インバウンド観光プロモーション事業費(15,128千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 富士の国やまなし観光振興施設整備事業費補助金(65,000千円)
  - 土産品高付加価値化支援事業費(33,368千円)
  - 峡南地域観光振興事業費(8,170千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - やまなし観光推進機構事業費補助金(85,978千円)
  - 観光産業チャレンジ支援事業費(24,122千円)
  - 文化芸術・観光融合促進事業費補助金(13,750千円)
- ◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど
  - 「トレッキング×歴史の道」付加価値創出事業費 2024年度当初予算(4,206千円)
  - トレッキングに神社仏閣等の文化財をつなぐ「歴史の道」の要素を取り入れた観光商品の開発を支援。

## 神奈川県

【当初 観光予算】

578,745千円（前年度比112.4%）

2023年度当初予算は知事選のため骨格予算

【予算額上位】

- ①国内観光プロモーション事業費(164,348千円)
- ②外国語観光情報発信事業費(55,286千円)
- ③インバウンド一元的対応窓口整備事業費補助(55,000千円)
- ④観光客実態調査事業費(41,601千円)
- ⑤海外市場別観光プロモーション事業費(37,177千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 国内観光プロモーション事業費(164,348千円)
  - 国内観光プロモーション事業費補助(33,879千円)
  - 寄付金返礼事業費(21,470千円)
- インバウンド誘客促進
  - 外国語観光情報発信事業費(55,286千円)
  - インバウンド一元的対応窓口整備事業費補助(55,000千円)
  - 海外市場別観光プロモーション事業費(37,177千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 観光客実態調査事業費(41,601千円)
  - 観光客受入環境整備補助(30,225千円)
  - 観光振興計画推進事業費(22,268千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - アンテナショップ運営委託事業費(24,749千円)
  - おこながわ産品魅力発信事業費補助(17,100千円)
  - おこながわ認定観光案内人認定事業費(4,722千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

神奈川県観光魅力創造協議会事業費、テーマ別観光プロモーション事業費、インバウンド一元的対応窓口整備事業費補助 2024年度当初予算(30,831千円)  
富裕層に訴求する高付加価値コンテンツの開発や多様なニーズに対応したプロモーションを行うことで、観光消費の増加につなげる。

## 東京都

【当初 観光予算】

30,608,000千円（前年度比116.1%）

観光産業の持続的な成長に向けた施策を強力に推進し、世界最高のPRIME観光都市・東京を実現

【予算額上位】

- ①観光まちづくり事業費(9,851,000千円)
- ②観光インフラ整備支援事業費(4,712,000千円)
- ③情報の収集及び発信事業費(3,921,000千円)
- ④MICEの誘致・開催支援事業費(3,274,000千円)
- ⑤観光案内機能の充実事業費(2,801,000千円)

【分野別主要事業】

- 日本人国内旅行誘客促進
  - 観光プロモーション等の積極的な展開の一部事業費(2,314,000千円)＝海外旅行者向けと国内旅行者向け事業との明確な予算の切り分けが難しいため
- インバウンド誘客促進
  - 情報の収集及び発信事業費(3,921,000千円)
  - 観光プロモーション等の積極的な展開事業費(2,314,000千円)
- 観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
  - 観光まちづくり事業費(9,851,000千円)
  - 観光インフラ整備支援事業費(4,712,000千円)
  - 観光案内機能の充実事業費(2,801,000千円)
- 観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
  - 人材の育成・活用事業費(941,000千円)

◆高付加価値化、サステナブルツーリズムなど

「持続可能な観光」加速化事業費 2024年度当初予算(20,000千円)  
都内観光事業者等へサステナブル・ツーリズムに関する国際的な認証の取得に必要な取り組みを学べる講座を提供することなどにより、持続可能な観光を一層推進。  
◆宿泊税の導入状況  
2002年10月から導入。

調査データ